

減災対策協議会ポータルサイトについて

1. 減災対策協議会ポータルサイトを設置 (運用中 R7.9.3~)

■協議会関係者が「減災対策協議会」に関する情報を調べる際の「入口」となる減災協議会ポータルサイトの運用を開始しました。本サイトには、これまでの協議会に関する資料や、取組を推進する際に有効な取組事例等の情報を集約・掲載し、関係機関における取組を促進および協議会全体の進捗率を向上させることを目的としています。

協議会関係者が取組を推進する際に役立つ
6つのコンテンツで情報を集約！



協議会関係者

減災協議会に関することを調べるための入口

減災対策協議会ポータルサイト

取組項目

これまでの協議会にて共有された取組事例資料を取組項目ごとに調べることができる

水防災教育ポータル

利根川下流河川事務所が支援している水防災教育の実施状況や教材などを確認でき、教材等のツールは自由にダウンロード・編集・活用できる

トップページ

協議会の趣旨や開催状況、協議会構成機関などの減災協議会に関する基本情報を確認できる

幹事会等の資料

幹事会、水防部会等の資料を確認できる

減災用語集

防災用語ウェブサイトのリンクから、減災対策や災害対応を実施するうえで基本的な理解を助ける専門用語の解説を調べることができる

参考情報リンク集

取組項目ごとに関連するマニュアルなどを調べることができ、自身の自治体での取組を推進する際に参考にできる

2. 減災対策協議会ポータルサイト 掲載コンテンツ

トップページ

- ポータルサイトの目的、協議会の趣旨や開催状況（既存の利根川下流河川事務所利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会のページへのリンク）、協議会構成機関などの基本情報を確認できるページ。

The screenshot shows the homepage of the portal site. At the top, there is a header with the title '利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会ポータルサイト' and the logo of the Tonegawa-Karyu River Office. Below the header is a navigation menu with buttons for 'トップページ', '幹事会等の資料', '取組項目', '水防災教育', '防災用語集', '参考情報リンク集', and 'ポータルサイトの使い方'. The main content area features a large title '利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会ポータルサイト' and three images: a classroom setting, a group of people in orange safety vests working on a riverbank, and a truck with a pump. Below the images is a section titled 'このポータルサイトについて' with two bullet points.

利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会ポータルサイト

利根川下流河川事務所
Tonegawa-Karyu River Office

トップページ 幹事会等の資料 取組項目 水防災教育 防災用語集 参考情報リンク集 ポータルサイトの使い方

利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会ポータルサイト

このポータルサイトについて

- 利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会では平成28年に「水防災意識社会再構築ビジョン」に基づく利根川下流域の減災に係わる取組方針を策定し、「逃げ遅れゼロ」、「社会経済被害の最小化」を目標として取組を進めています。
- このサイトは、取組の進め方や事例等を共有することで関係機関における取組を促進し、協議会全体の進捗率を向上させることを目的としています。

基本情報として他にも
こちらの情報を掲載！

協議会趣旨

利根川水系 洪水浸水想定区域図

利根川水系 多段階の浸水想定図・水害リスクマップ

国土交通省 浸水ナビ

協議会構成機関(HPリンク集)

ポータルサイトの構成

2. 減災対策協議会ポータルサイト 掲載コンテンツ

取組項目

- これまでの減災対策協議会にて共有された取組事例資料を取組項目ごとに掲載し、具体的な取組事例を参照できるページ。

利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会の取組

具体的な取組項目と課題はこちらからご確認ください

(1) 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ確かな避難行動のための取組み

取組項目	課題の対応	取組事例
1 避難勧告等の発令基準	1-1、1-2	事例を見る
2 避難場所・避難経路	1-3、1-4、1-5	事例を見る
3 リスク情報の周知	1-8①、1-8②	事例を見る
4 避難住民等への情報伝達体制や方法	1-9	事例を見る
5 住民等への情報伝達体制や方法	1-11、1-12、1-13、1-14、1-15、1-16	事例を見る
6 避難誘導体制	1-18、1-19、1-20、1-21、1-22①、1-22②、1-23、1-24、1-25	事例を見る

(2) 洪水氾濫による被害の軽減、避難時間の確保のための水防活動の取組

減災対策協議会の3本柱／取組内容ごとに利根川下流域の取組事例紹介を確認できる

龍ヶ崎市 取組項目No.19

- ソフト対策の主な取組 ① 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ確かな避難行動のための取組
 - 沿川市町：住民一人一人の避難計画(「マイ・タイムライン」や「個別避難計画」)の策定推進及び訓練を実施していく。

令和6年度の取組状況

○ 広報紙「りゅうほー」に記事掲載

広報龍ヶ崎「りゅうほー」令和6年6月後半号では、実際にこれまで市内で起こった災害を紹介。さらに水害に対する注意喚起と「マイ・タイムライン」作成手順や考え方について掲載し、水防災の周知を進めた。



- 【記事内容】
- 市内で実際に起こった主な災害
 - ・大規模利根川の洪水(昭和56年8月・小貝川堤防決壊)
 - ・土砂災害(平成25年10月・がけ崩れ/駒馬ほか)
 - ・中小河川の越水(令和5年6月・牛久沼越水)
 - 「大雨・洪水・土砂災害」の注意報・警報を知らず
 - ・大雨・洪水・土砂災害警報情報
 - ・避難発令情報
 - ・市が防災情報を発信するツールの紹介
 - 自分の逃げ方計画「マイ・タイムライン」を作成しよう！
 - ・「マイ・タイムライン」作成「あなたならどうする？」
 - 浸水想定区域全域対象「洪水からの避難訓練」を実施！
 - ・訓練詳細

2. 減災対策協議会ポータルサイト 掲載コンテンツ

水防災教育ポータル

- 利根川下流河川事務所が支援している水防災教育の実施状況や教材などを確認でき教材等のツールは自由にダウンロード・編集・活用できる。



水防災教育ポータル

利根川下流域の水防災教育
～利根川と暮らす子供たちに水害から命を守る力を育む学習～

ポータルメニュー 水防災教育の授業の様子や教材を提供しています

- 授業概要**
授業の全体像がひと目でわかる！
- 教材**
準備の手間を大幅カット！
- 動画**
過去に実施した授業が見られる！
- 学生サポーター**
地域の大学生が授業をお手伝い！

2. 減災対策協議会ポータルサイト 掲載コンテンツ

減災用語集

- 防災用語ウェブサイトのリンクから、減災対策や災害対応を実施するうえで基本的な理解を助ける専門用語の解説を調べることができるページ。

減災用語集 防災用語ウェブサイト（水害・土砂災害）

「[防災用語ウェブサイト（水害・土砂災害）](https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/) <https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/>」では、水害や土砂災害の防災情報に関わる用語について概要や説明等をまとめたウェブサイトです。

自治体等から発表される防災情報に用いられる防災用語などについて簡潔で分かりやすい言葉で説明していますので、防災情報の意味や伝え方を確認することができます。また、ご自身の防災に関する基本的な理解にお役立てください。

※バナーをクリックすると各構成機関のホームページへ移動することができます（外部リンク）。

防災用語ウェブサイトへ →

1 水防災意識社会再構築ビジョン	解説を見る
2 流域治水プロジェクト	解説を見る
3 外水氾濫	解説を見る
4 内水氾濫	解説を見る
5 計画規模降雨（L1）	解説を見る
6 想定最大規模降雨（L2）	解説を見る
7 洪水浸水想定区域	解説を見る
8 洪水HM	解説を見る
9 マイ・タイムライン	解説を見る
10 要配慮者施設	解説を見る

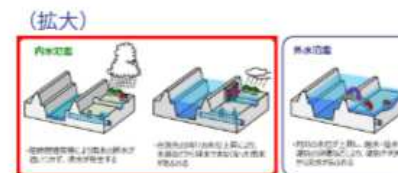
新しく担当となった職員の方などに
まず知ってほしい用語や
頻出する用語を確認できる

[トップページに戻る](#)

内水氾濫

ないすいはらん

河川・海岸



(気象庁資料を基に加工)

○概要

雨水が排水施設で川に排水できずに、宅地などにあふれること。

○求められる行動

大雨が降ると、低い土地などで内水氾濫が発生するおそれがあるため、[大雨警報（浸水害）](#)などを確認し、浸水が起きる前に高いところへ移動するなどしてください。

また、雨や川の水位の状況などによっては、建物の上の階などに避難してください。

自宅が内水氾濫のおそれがある低い土地などにあり、周辺で内水氾濫が発生すると、避難所への移動が困難となる場合がありますので、早めの避難行動をとってください。

○用語の説明

内水氾濫は、主に以下の2つがある。

①一時的に大量の降雨が生じた場合などに、下水道等の排水施設で雨水を排水

図出典)

<https://www.river.go.jp/kawabou/glossary/pc/term?key=naisuihanran>

2. 減災対策協議会ポータルサイト 掲載コンテンツ

参考情報 リンク集

- 取組項目ごとに関連するマニュアルや他地域の事例サイト等を収集・掲載し、構成員が自身の自治体での取組を推進する際に参考にできるページ。

参考情報リンク集

利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会の取組項目ごとに参考となる情報のリンクを掲載しています。
※参考情報名をクリックすると各構成機関のホームページへ移動することができます。

(1) 逃げ遅れゼロに向けた迅速かつ的確な避難行動のための取組み

取組項目	参考情報	内容
1 沿川市町：想定最大規模降雨における洪水を対象に避難指示等の発令基準の見直しについて検討し、情報共有を図る。	避難情報の判断・伝達（内閣府）	避難情報に関するガイドライン、参考事例集、関連する手引・通知・検討会など
2 沿川市町以外：洪水浸水想定区域に基づく避難発令対象期間を設定。また、必要に応じて避難の発令基準の修正を行う。		
3 沿川市町：基準水位の見直しや災害対策基本法の一部改正に伴うタイムラインの見直しを行う。	タイムライン（国土交通省）	タイムライン（防災行動計画）策定・活用指針、事例、トピック、参考資料など
4 沿川市町以外：災害対策基本法の一部改正に着目したタイムラインの作成を行う。		
5 広域避難計画策定の推進を図る。	首都圏における大規模水害広域避難検討会（内閣府）	洪水・高潮氾濫からの大規模・広域避難に関する基本的な考え方、広域避難計画策定の雨の具体的な検討手順など
6 広域避難訓練を実施し、住民への周知を図る。		
7 想定最大外力を反映した洪水HMの策定を実施する。（水防法第15条の11）	水害ハザードマップ作成の手引き（国土交通省）	水害ハザードマップ作成の手引き、ハザードマップ作成支援ツール、洪水ハザードマップ作成事例集など
8 想定外最大外力を反映した洪水HMの配布および内容の説明等により周知する。（水防法第15条の11）		
9 円滑な避難行動を実施するため、市町、自治体、自主防災組織、住民の取るべき行動について、段階的な訓練を実施する。	市町村のための水害対応の手引（内閣府）	市町村が実施すべき主な対策、水害対応チェックリストなど

調べたい取組項目ごとに
参考となる情報をリンク表示できる

The screenshot shows the official website of the Japanese Disaster Preparedness Portal (www.bousai.go.jp). The page is titled "令和6年能登半島地震について" (Regarding the Great East Japan Earthquake in Reiwa 6). It features a navigation menu with categories like "組織・予算・税制" (Organization/Budget/Taxation), "災害情報" (Disaster Information), "防災対策" (Disaster Preparedness Measures), "被災者支援" (Disaster Victim Support), "広報・啓発活動" (Publicity/Outreach Activities), "国際防災協力" (International Disaster Cooperation), and "会議・検討会" (Meetings/Working Groups). A search bar is present with the text "お役立ち情報" (Useful Information) and "検索" (Search). Below the search bar, there are several links related to "避難情報の判断・伝達" (Judgment and Communication of Evacuation Information), including "避難情報に関するガイドライン" (Guidelines on Evacuation Information) and "ガイドライン（令和3年度）" (Guidelines (Reiwa 3)). There are also links for "関連資料等" (Related Materials) and "関連する手引き等" (Related Handbooks), such as "市町村のための水害対応の手引き" (Handbook for Disaster Response in Municipalities) and "避難行動要支援者の避難行動支援に関する取組み指針" (Guidelines for Disaster Response Support for Evacuation Action Supportees).

図出典)

https://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/

水防災教育ポータル

利根川下流域の水防災教育
～利根川と暮らす子供たちに水害から命を守る力を育む学習～

ポータルメニュー

水防災教育の授業の様子や教材を提供しています



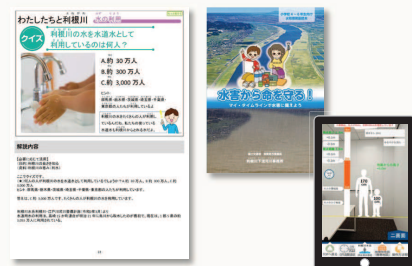
授業概要

授業の全体像がひと目でわかる！



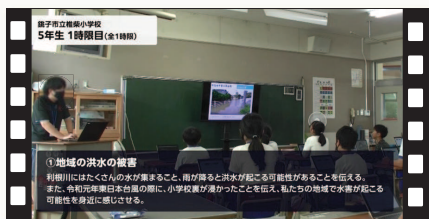
教材

準備の手間を大幅カット！



動画

過去に実施した授業が見られる！



学生サポーター

地域の大学生が授業をお手伝い！



水防災教育ポータルをご覧になりたい方へ

利根川下流河川事務所では、水防災教育の実施状況や教材などを蓄積し、地域へ共有・継承することを目的とし、減災対策協議会ポータルサイト内で水防災教育ポータルを公開しています。閲覧についてのお問い合わせは、下部記載の事務局までお問い合わせ願います。



利根川下流域大規模氾濫に関する減災対策協議会 事務局
(国土交通省 関東地方整備局利根川下流河川事務所 流域治水課)

TEL : 0478-52-6366 E-mail : ktr-tonege-bousai@gxb.mlit.go.jp

わかりやすく
便利な教材！

防災を自分事にする 授業デザイン

STEP

1

現在地を知る「防災アニマル診断」

まずは「防災アニマル診断」を実施し、防災に関する自分の意識を「ハムスター」や「ペンギン」など親しみやすい動物タイプで客観的に診断します。「現在地」を知ることから自ら学ぶ意欲がスタートし、クラス全体の防災意識を把握することができます。

タブレットで実施できるデジタル版もご用意しています。



STEP

2

授業・本・体験で学べる「自分ごと化教材」

クラスの実態や授業時間に合わせて、ポータルの教材を自由に組み合わせて学びを深めます。

- ・「授業スライド」や「デジタル副読本」を使って過去の水害や情報の意味など、水害に関する知識を深めます。
- ・「ARハザードスコープ」や「身長シート」で教室しながら水害を視覚的に疑似体験することができ、水害をリアルな脅威として実感します。
- ・「マイ・タイムラインノート」を活用し、自分と家族の命を守るために、いつ、何をするか、どこへ避難するか等を考え、水害時の行動を自らの手で書き記します。

得られた知識が「自らの命を守る行動」へと着実に変換されていく、確かな学びの体験となります。



STEP

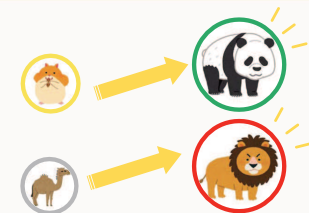
3

みんなの「成長」を確認しよう！

授業の終わりに、「防災アニマル診断」を実施し、授業前の動物タイプからのレベルアップを確認することで、授業による成長を実感できます。

授業前後のクラス全体の防災意識を把握することで、防災教育の効果を確認することも可能です。

自らの成長を実感する体験が、実際の防災行動へと向かう「当事者としての活力」として深く定着します。



防災を「自分事」から「家族・地域を守るリーダー」へ

学校での学びを即座に家庭へ持ち帰り、保護者と共に災害への備えをアップデートし続けること。この家庭での対話と実践こそが、学校を起点に地域全体の防災力を底上げする「継続的な学習サイクル」を生み出します。

準備の手間を省く充実な教材で、主体性を引き出す水防災教育を始めませんか。